

令和8年7月1日
蟹ヶ谷保育園



梅雨から夏にかけて、気候の変化を大きく感じる時期です。6月は手足口病・夏風邪・胃腸炎や、長引く咳や喉の風邪などで体調を崩されるお子さんがいました。子どもたちの体調変化に気をつけながら、楽しく過ごしていきたいと思います。今月もよろしく願いいたします。

子どもの熱中症に 注意しましょう

子どもの身体は体温調節をする機能がまだ整っておらず、周囲の環境の影響で強い日差や地面からの照り返し等を受けやすく、身体に熱がこもりやすいです。

また年齢が低いほど自分で体調管理をしたり、暑さや身体の不調を自分の言葉で十分に伝えたりすることができません。

大人がこまめに声かけして休息したり、水分をとったりなどの熱中症対策が重要です。
こまめに水分補給を
しましょう



日差や暑さをやわらげましょう
部屋の中でも油断しないように
しましょう



※園では暑さ指数 WBGT の値を活動の目安としています。



プール遊びや水遊びを 楽しむために

朝の健康チェックをして、お子さんの身体の様子を確認しましょう。



- 体温は平熱ですか？
- 鼻水や咳はしていませんか？
- 下痢や腹痛はありませんか？
- 目やにや充血はありませんか？
- 皮膚に発疹やジュクジュクした傷はありませんか？



これからの季節、ヘルパンギーナ やプール熱等の夏かぜに注意が必要です。石けんやハンドソープを用いた流水による手洗いや手指消毒をする、タオルの共有をしない、こまめな換気をする等、予防対策をお願いします。ご家庭での健康管理に気をつけて、登園をお願いします。

暑さ指数 (WBGT)	注意すべき生活活動の目安	注意事項
危険 (31以上)	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い、外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒 (28以上31未満)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25以上28未満)	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。
注意 (25未満)	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

歯科健康診断結果について

6月17日(水)に、歯科健診を実施しました。今年度は、84名が受けました。5歳児クラスでは、永久歯の生えているお子さんも数名いました。大切な歯を守るため、歯みがき・うがい忘れず、仕上げみがきをおこないましょう。

